

61億円の経済波及効果

第17回国民文化祭・とっとり2002の開催

研究員 伊藤 昭 裕

○全国規模のイベント

平成14年10月12日から11月4日まで、第17回国民文化祭「とっとり2002・夢フェスタとっとり」が鳥取県内34市町村で開催される。国民文化祭は全国的な文化の祭典であると同時に、その開催県に特有の伝統的文化を全国に発信するという面も持っている。

このイベントは、日本全国から参加のある事業であり、その数も約25,000人と見積もられている。この数は国民体育大会の夏・秋の大会と同じ程度の参加者数となっている。国体の文化版であると言われるのもっともである。

大きなイベントであるだけに、県民の協力によって国民文化祭が成功に終わることを期待したい。

○推計の方法

国民文化祭の開催に伴う運営経費、そして参加者・観客の消費による鳥取県内の経済に与える影響は大きいものと推測される。

そこで、これらの金額が鳥取県内で循環することによって、どれだけの経済波及効果をもたらすかということを推計してみることにする。

消費支出の推計

・出演者の推計

国民文化祭鳥取県実行委員会が推計してい

る数値約25,000人とする。

・観客数の推計

過去の開催データや開催県の人口規模を考慮し、独自に推計した結果、約60万人とする。

・県内・県外客及び日帰り客・宿泊客の推計

消費単価がそれぞれ違うために、区分ごとに集計する。県外客は出演者を1万人、観客は全体の5%とする。そして宿泊客は県外出演者の100%、県内の10%とし、観客の宿泊は県外の10%とし、残りは日帰り客とする。

・1人当たりの消費額の推計

1人当たりの消費額は通常の観光に消費する額と大きな違いがないと想定して、平成12年鳥取県観光客入込動態表での1人当たりの観光消費額を用いて推計を行う。

結果、観光消費額の合計は約1,877,118千円となる。

国民文化祭事業運営費

国民文化祭運営費は県実行委員会・各市町村実行委員会の予算から、総額1,967,161千円として今回の推計に用いる。

総需要額

計算した需要額を各産業に分類し、分類できないものは対事業所サービスへの需要と捉えて計算したものが表-1である。これらを鳥取県産業連関表34部門表を使って県内経済への波及効果を第2次間接効果まで計算する。

表 - 1 (単位：千円)

食料品	731,308
繊維製品	1,120
その他製造工業	241,912
商業	80,946
金融・保険	13,113
運輸	646,706
通信・放送	3,313
対事業所サービス	1,375,976
対個人サービス	749,885
合計	3,844,279

○61億円の経済波及効果

直接の需要額38.4億円に対して、第1次波及効果は約13.3億円、家計消費を経由することによる第2次波及効果は9.7億円となり、鳥取県内への経済波及効果の総額は61.4億円と推計される。(表 - 2)

これは、当初の需要額の1.60倍の波及倍率をもっている。(フロー図参照)

表 - 2 (単位：千円)

直接投入額	3,844,279
第1次生産誘発額	1,331,234
第2次生産誘発額	968,178
総合効果	6,143,691

○「とっとり花回廊」との比較

ここでは今回推計した経済波及効果と既存の観光施設について比較してみる。

県内有数の集客施設「とっとり花回廊」が及ぼす平成12年度の経済波及効果は142.4億円と推計されていたが、今回の推計値はこの約43%となる。集客人員から見れば「とっとり花回廊」の入場者数は約48万人であり、今回の観客数の方が多く見込まれているが、国

民文化祭の期間が1ヶ月の限定ということや「とっとり花回廊」は県外からのツアー客(宿泊付き)が多いことを考慮すれば、県内に及ぼす経済効果は大きなものであると言えるのではないだろうか。

○波及倍率の高いイベント

また、今回の推計による波及倍率は1.60倍となることが分かった。波及倍率は産業への需要構成割合が変わらなければ、需要額の増減に関係なくほぼ一定となる。鳥取県の産業連関表(34部門表)の中で波及効果が大きい代表的な単独産業は、建設で1.64倍、対個人サービスで1.62倍の波及倍率であることが推測される。これらのものと大きな差が無いということで、国民文化祭というイベントが波及倍率の効果が高いイベントであると言えることができる。(当センター推計による)

国民文化祭に限らず、このようなイベント開催は経済波及効果が大きいので、交流人口による発展を望む鳥取県にとっては重要なものと考えられる。

○終わりに

国民文化祭が鳥取県経済に良い影響を与えることが分かったが、イベントの経済効果という一過性のものにしないようにすることも重要ではないだろうか。

国民文化祭を通じて地域固有の文化や伝統をより良く理解し、継承していくことが大切だと思われる。そして、これらの文化、伝統をひとつの観光素材として生かすようなことができれば、鳥取の観光産業に良い影響を与えることになると思われる。

また、今後鳥取県で開催される全国規模のイベント事業がすでいくつか予定されてい

る。これらのイベントを県民が盛り上げていくことが鳥取県をアピールすることになり、さらに経済波及効果をより大きいものにする。そしてこれからも新しいイベント事業に対して内容や効果を判断しながら誘致

していくことも必要かと考える。

このような機会を通じて、もっと鳥取県の魅力を伝えていくことが地域活性化の一つとして重要なことではないだろうか。

経済波及効果フロー図

